



平成23年11月11日

各位

上場会社名 株式会社 御園座
 代表者 代表取締役社長 長谷川 栄胤
 (コード番号 9664)
 問合せ先責任者 取締役 宮崎 敏明
 (TEL 052-222-8201)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月12日付「平成23年3月期 決算短信」にて公表しました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,770	△102	△145	△158	△7.03
今回修正予想(B)	1,493	△461	△507	△521	△23.21
増減額(B-A)	△276	△359	△363	△363	
増減率(%)	△15.6	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	1,588	△443	△489	△571	△12.41

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,027	108	20	5	0.22
今回修正予想(B)	4,000	80	△7	△35	△1.55
増減額(B-A)	△27	△28	△27	△40	
増減率(%)	△0.7	△25.9	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	4,233	△360	△454	△595	△26.52

東日本大震災後の買い控えが第2四半期まで続き、上期に主力商品の歌舞伎公演がなかったなどにより、観覧券の売上が計画数値より下回り、第2四半期累計期間の業績が既公表の業績予想数値を下回る結果となりました。

修正の理由

当社を取り巻く市場環境は、歴史的な円高によって企業収益の鈍化により福利厚生費の圧縮、さらには世界的な金融不安で個人消費の停滞など、依然厳しい状態が続くものと思われます。

このような経済環境のもとで、主力商品である歌舞伎を中心に、お客様に満足していただけるよう公演内容の充実を図り、市場開拓・顧客開発に努め、引き続き公演費および販管費の節減に努めてまいります。売上の主力である観覧券売上等が上期において、当初の計画を下回ったことから、連結における通期の業績予想につきましても、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益とも前回発表数値を下回る見通しでありますので、上記のとおり業績予想を修正いたします。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の実績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上